



まくべつ

役場庁舎が

完成しました

昨年の春から町民会館の隣接地で工事をすすめていた役場庁舎が七月末に完成、来る九月九日（土曜日）、十日（日曜日）の二日間で引越しをおこない、十一日から普通通り業務をおこないます。

新庁舎は地下一階、地上五階、塔屋三階で、総面積は延三千八百五十三七平方メートル（百五十四・一五坪）あり、町民の皆さんが気軽に訪れることが出来るよう設計されています。

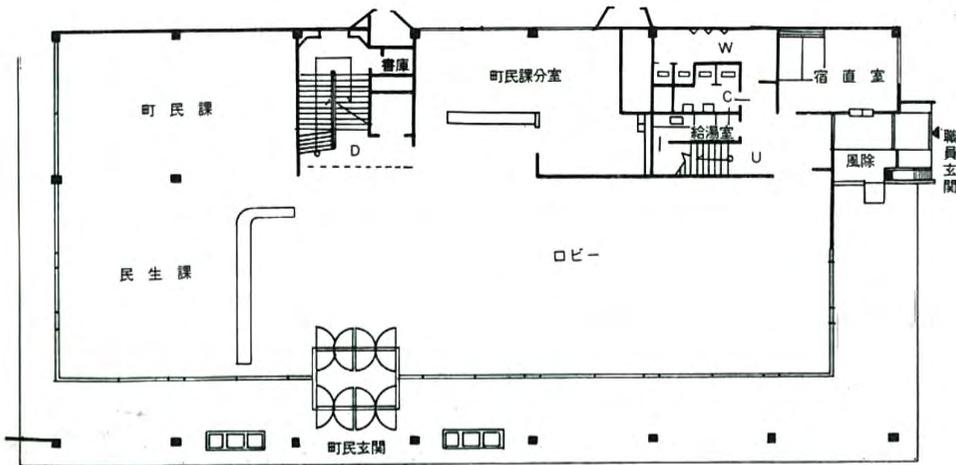
各課の配置は次頁の通りですが、わからない方は一階正面の町民課窓口で、おたずねください。

写真は役場庁舎全景

広報

8

1972



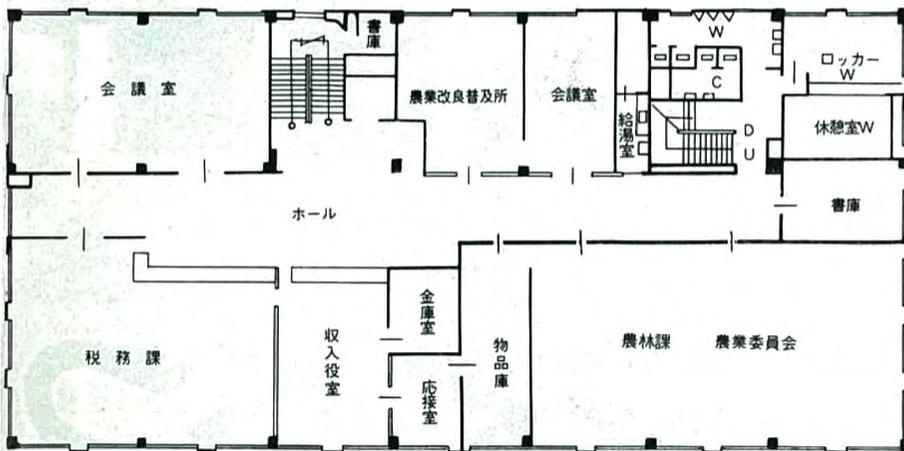
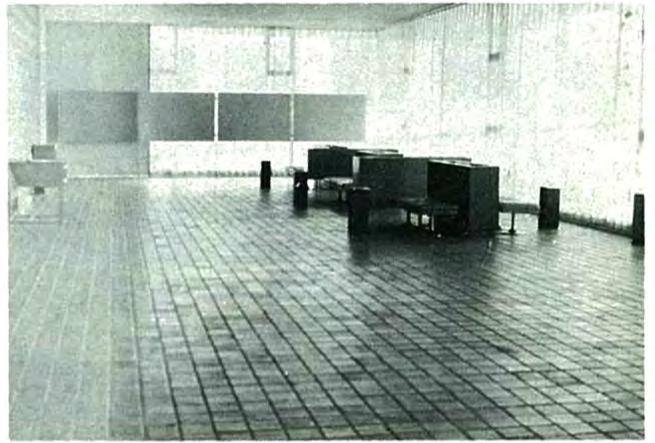
1 階

面積
557.36平方 m^2



民生、町民課事務室

一階ロビー



2 階

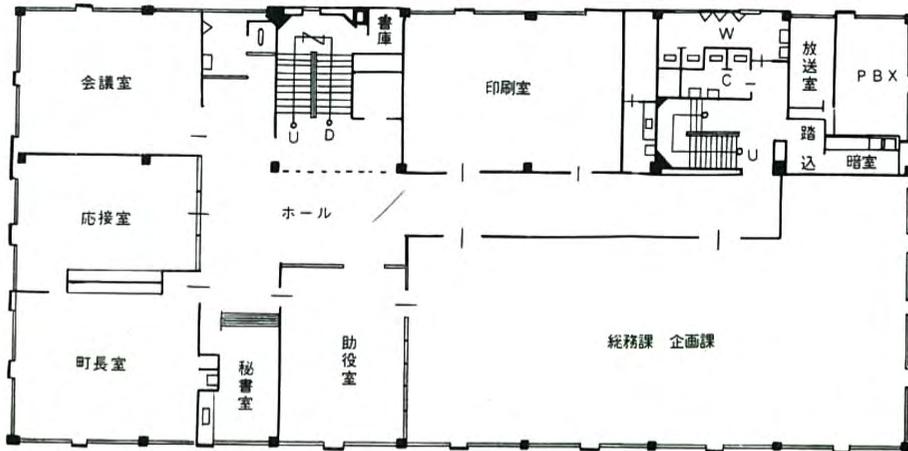
面積
711.11平方 m^2



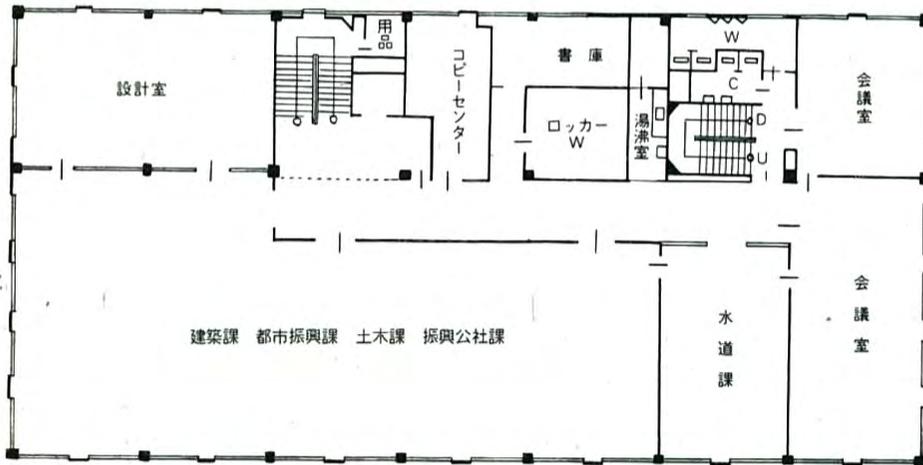
収入役室、出納窓口

税務、農林課、農業委員会事務室



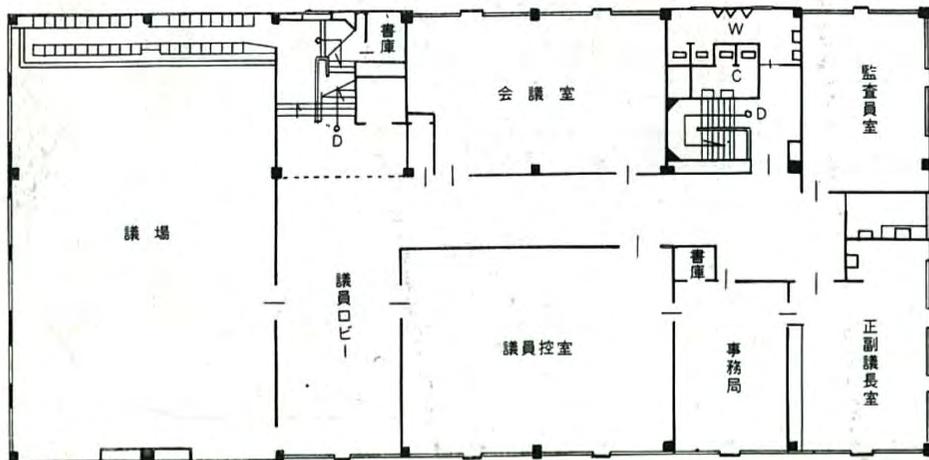


総務、企画課事務室



建築、土木、都市振興課、振興公社事務室



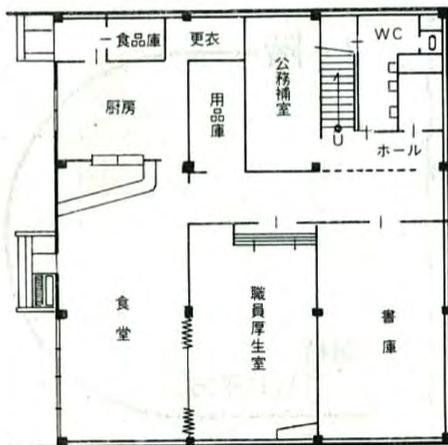


5階

面積
711.11平方尺



議事場内部
正副議長室

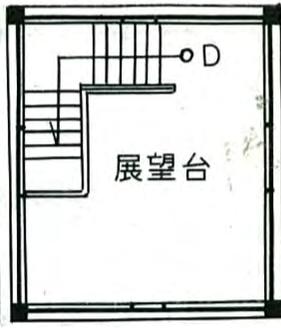
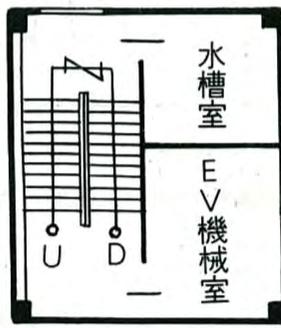
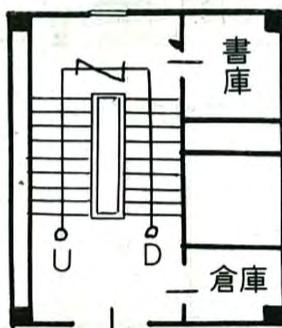


←地下1階

塔屋1階

塔屋2階

塔屋3階



庁舎見学歓迎
 町民の皆さんの役場庁舎見学を歓迎いたします。ただ、引越しのためゴタゴタしていますので、九月十五日ころからにしていただようお願いします。
 頂上の展望台からの眺めは素晴らしい。遠く帯広市も見ることが出来ます。見学希望の方は町民課窓口にお申し出ください。ご案内いたします。

一億三千九百万円を追加

町事務所の位置を変更

臨時町議会

臨時第四回町議会が八月三日に開かれまして、議決した。主なものは次の通りです。

臨時第四回町議会が八月三日に開かれまして、議決した。主なものは次の通りです。

●専決処分

▽農業構造改善事業駒島西三号線道路改良工事を二千八百九十万円で宮坂建設と契約

●設と契約

▽昭和三十七年度公営住宅あかしや東団地新築工事を千四百七十四万円で藤原工業株式会社と契約

▽札幌内中学校総合校舎新築第一期工事を三千七百四十万円で宮坂建設と契約

●幕別町特別工業地区建築条例

特別工業地区の土地利用の効率および高度化をはかるため建築物の制限または禁止する条例を設けました。

細菌の混入防止を

生乳の管理に注意ください

幕別町の事務所の位置を変更する条例役場庁舎の完成にともない、その位置を幸町七十番

牛乳は良質な蛋白質、脂肪、炭水化物、ミネラル、ビタミンなどがバランスよく含まれている優れた食品ですが、それだけに細菌にとつても快適な繁殖基地といえましょう。

酪農家が、生乳を管理するうえで最も注意しなくてはならないことは、細菌の混入を防ぐことで、厚生省令に定められている加工原料むけの細菌数は、一ccあたり四百以下となっていますが、この規定は製造工場での使用時点でするので、酪農家またはクーラステーションにおける細菌数は、それ以下におさえる必要があります。

公区長会議を開催しました

町政について、いろいろとご協力願っています公区長さんに参集していただき、七月三十一日に公区長会議を町民会館で開催しました。

まず、町政方針を五十嵐町長職務代理者が説明したのち、各課から現在実施している仕事の内容その他を説明、また、各公区長さんからは建設的な要望、意見をお聞かせ願いました。

写真は公区長会議の模様

山林開発株式会社より一億一千万円の寄付がありました。

●一般会計補正予算

大規模でん菜推進事業、ボーリング場建設工事費、千住十五号橋架換工事などの費用にあてるため一億三千八百九十八万五千円を追加。この結果、一般会計の歳入歳出予算は十六億三千七百八十一万六千円となりました。

新聞あるいはテレビなどでご承知のように、十勝の牛乳が、永年の念願でありました東京市場で直売されることになりました。

このことは今まで生乳の大半を占めていた原料乳が市乳として利用される可能性が出てきたといえます。酪農家の皆さんは初心にかえって、次の点について十分留意し良質乳（一cc中細菌数五万以下）を販売されるようにしましょう。

- 牛舎内外の清掃
- 先搾り四〜五回は容器にとり推肥場などに捨てる。
- 器具類の洗浄と殺菌の励行
- 搾乳後、即時攪拌冷却の励行
- 牛体、特に乳房の清潔
- 生乳への異物混入防止
- 人体および被服の清潔

篤志寄付者

●五千円・平井善見さん・五位（母・ミサさんの香典返しを廃して町社会福祉協議会へ）

●一万円・田場川一郎さん・糠内市街（父・保さんの葬儀に際して町社会福祉協議会へ）

なお、平井、田場川さんから、それぞれ五千円ずつ糠内老友会に寄付がありました。

完成は四十九年の秋

札内中学統合校舎着工

札内中学統合校舎の工事地鎮祭が七月二十四日に依田の現地で執行されました。

札内中学統合校舎は、ことしから三カ年計画で、五万八千三百二十平方メートルの校地に、鉄筋コンクリート造り一部三階建の校舎と体育館を建設いたします。

初年度のことしは管理とう、教室とうなど千四・八〇平方メートルを建設します。

四十八年度には、職員室、保健室、視聴覚室、特別室、それに教室五千八百六十四平方メートルを、最終年度の四十九年度は屋内体育館、特別教室（理科、美術、被服、作法、調理、木工機械室その他）など二千七百十九・四〇平方メートルを建設し、完成



しますが、この結果、一般教室十、特別教室十二、体育館一という統合校舎が依田の地に出現します。

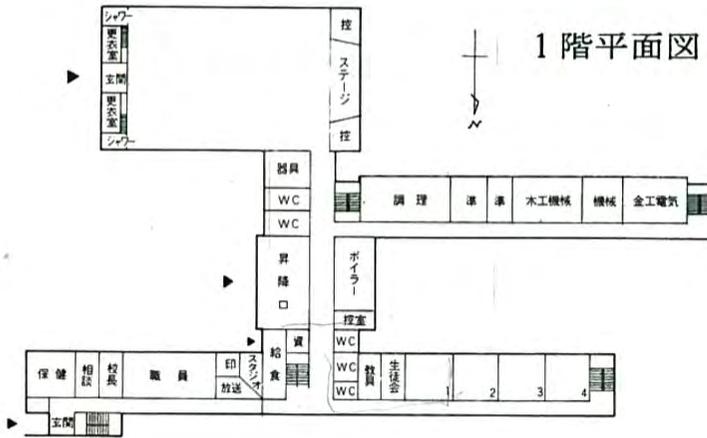
統合校舎は三年間で完成しますが、将来、生徒数の増加が考えられるため、第四期工事として教室八、図書室一の八百二十三・二〇平方メートルを建設する計画もあります。

なお、完成は四十九年の秋ですが、四十九年度の工事は特別教室、体育館のみですので、この春に開校する計画となっています。

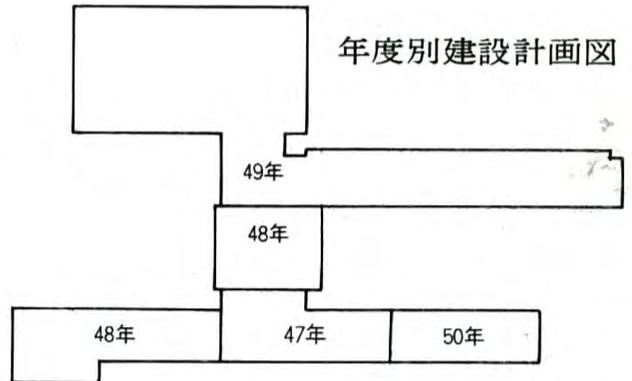
上の写真は鉄入れをおこなう五十嵐町長職務代理者



1階平面図



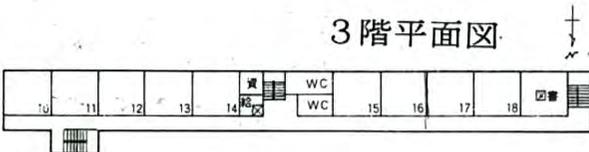
年度別建設計画図



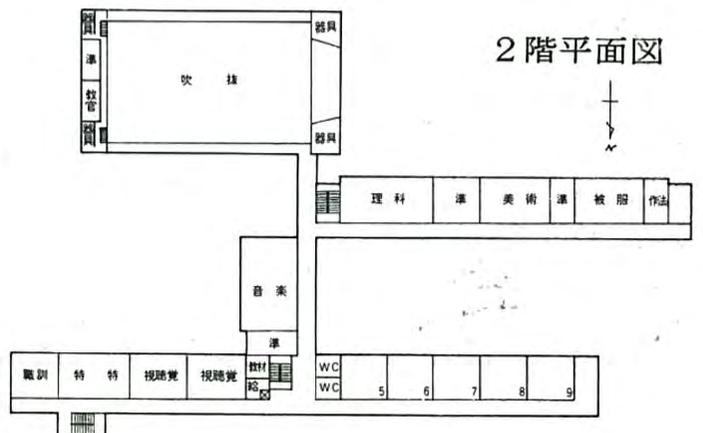
49年春の推定生徒数

昭和49年春の推定生徒数は白人中、途別中、古舞中あわせて408名。学級数は普通学級10、特殊学級2の12学級になります。

3階平面図



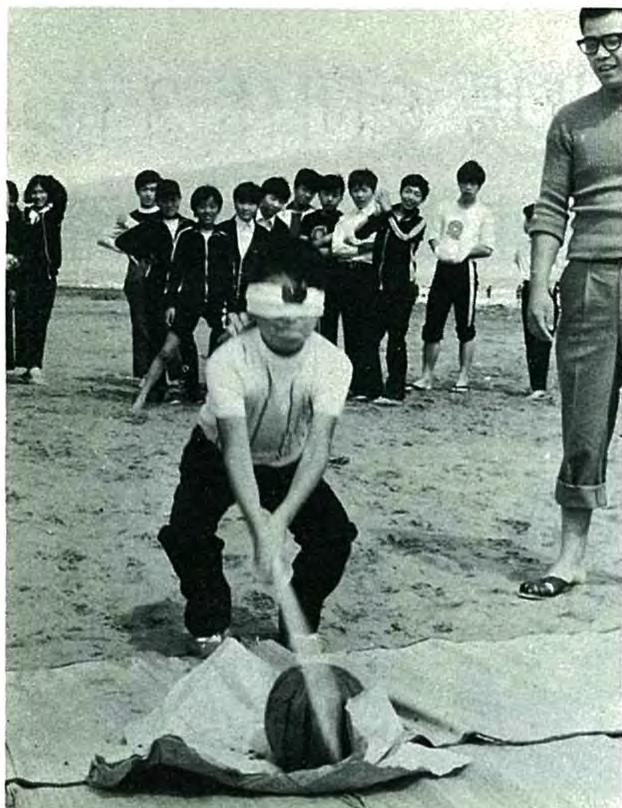
2階平面図





→ オンプ競走で張り切る一日お母さん達
←「エイー」木刀は、もの見事に西瓜にあたりました

→ 一日お父さんと手をつないで……



賑わった

一日お父さん

恒例の「一日お父さん」が、七月二十九日に厚内海岸で開催されました。

一日お父さんは昭和三十七年の第一回目から数えて、ちょうど十回目にあたり、幕別町の行事のうちでもユニークなものとして多くの方々から注目されております。

この日、片親または両親のいない子どもたち六十数名は二台のバスで厚内海岸におもむき、一日お父さん、お母さんの社協役員、民生委員、母子会、商工青年会、ライオンズ・クラブの皆さんと、小運動会、ゲームなどで愛情を交換しました。

当日の厚内海岸は絶好の天気恵まれ、各種ゲームのあと商工青年会の皆さんの奉仕によるブタ汁の接待をうけ、食後には太平洋の波にたわむれるなど楽しい一日をすごしました。

以下は幾葉かの写真で当日の様子を、お知らせします。



→ 上は楽しいお昼の食事。下はボランティアのお兄さんとドッチボール



ライオンズクラブと商工青年会から記念品をいただきました



初出場で団体3位 柔道連盟少年部活躍



写真は活躍した少年部の皆さん

去る七月二十三日に帯広市で開催された第三回全道柔道少年団十勝地区予選大会に出場した町柔道連盟少年部(小学生の部)が見事団体の三位に入賞しました。

個人戦では岡誠二選手(幕小六年)と平井正人選手(幕中一年)がそれぞれ準々決勝まで進出しま

町剣道連盟で

新会員を募集

町剣道連盟では、ただいま新会員を募集しています。入会資格は次の通りで、初心者には基本から

したが、おしくも全道大会に進出することが出来ませんでした。

なお、少年部が、この種大会に参加したのは、この大会が最初で関係者は予想以上の成果に喜んでいました。

指導しますので、多数の方々が入会するように、連盟では望んでいます。

(入会資格)

▽少年部 小学校一年～中学校三年まで

▽青年部 高校生以上(女子も含

年まで)

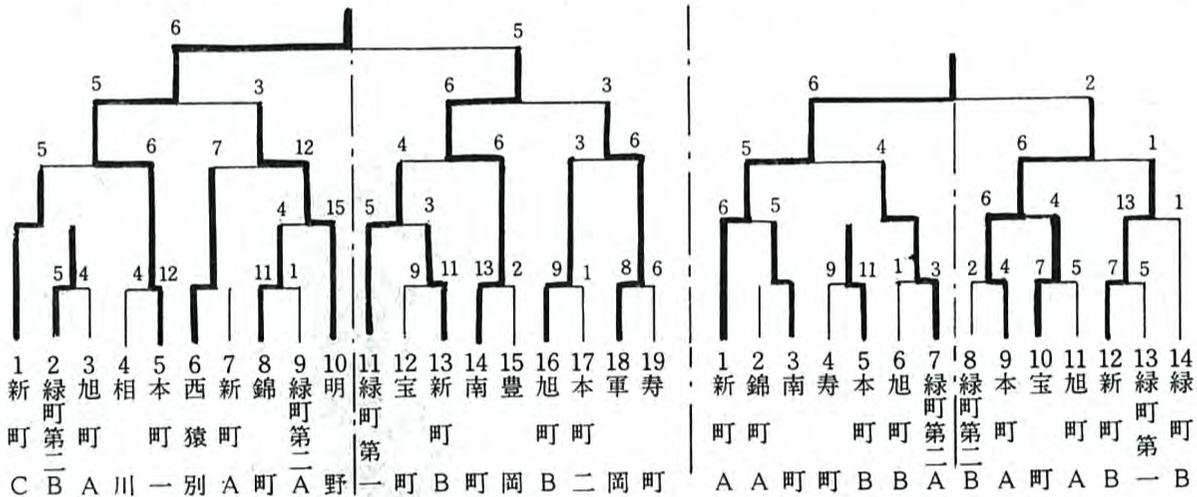
優勝は新町A

議長杯ソフト

町、町教育委員会などが主催して開かれた議長杯たそがれソフト・ボール大会は、十四チームが参加して六月十三日から二十日までの間、幕別中学校グラウンドで熱戦を展開した結果、新町Aチームが優勝、本町Aチームが準優勝しました。成績は次の通りです。

町長杯は本町一

七月十七日から二十四日までの間、幕別中学校グラウンドで開かれました町長杯ソフトボール大会には、十九チームが参加し、はなやかな応援合戦もまじえて熱戦をくり展げ、攻守ともにまとまりをみせた本町一チームが優勝、南町チームが準優勝で幕を閉じました。戦績は次の通りです。



なお、練習日は毎週火・金、時

間は午後五時三十分から七時まで
青少年会館で実施しています。希

望者は練習日の当日、青少年会館
で申し込みください。



優勝した新町A
優勝した本町一



広報まくべつ(二五二号)

発行 幕別町役場(幕別町一七〇番地) 編集 町民課広報係 印刷 大同出版紙業株式会社